



道徳だより

3

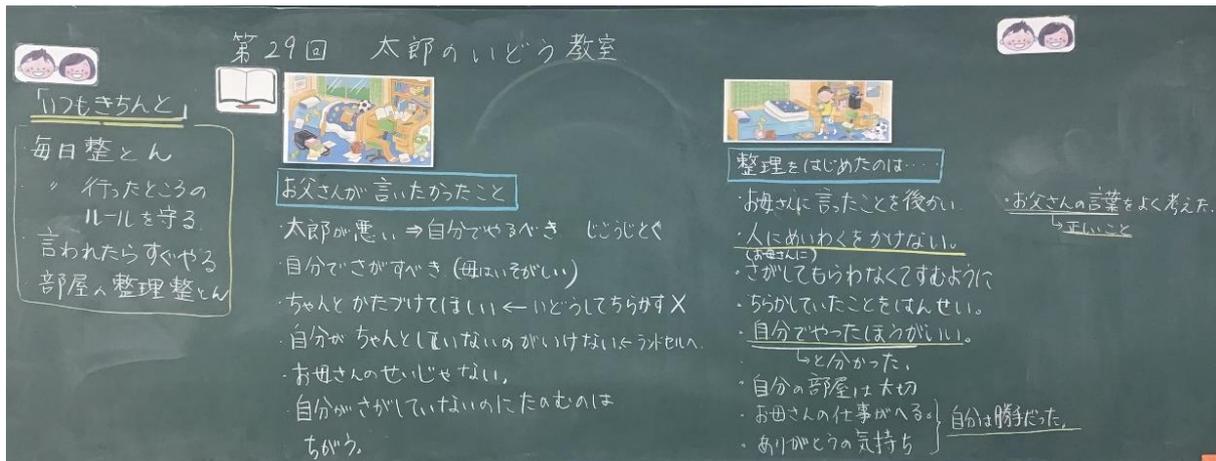


2 / 16 (木)

「太郎のいどう教室」の授業から

「自分でできることは自分でやり、よく考えて節度ある生活をしようとする」というねらいで授業を行いました。太郎は部屋が散らかると掃除は母に任せ、他の部屋に移ります。持って行く宿題が見つからなかったことを母のせいにしたことから、父に「それは違うよ。よく考えてごらん。」と言われ、部屋の掃除を始めます。太郎が変わった理由を考えました。

子ども達はワークシートに、「いつもおかあさんにやってもらっていたので反省した。」「自分でやった方が人に迷惑をかけない。」と書いていました。その後、自分自身のことを振り返り、自分でできることを考えました。



子ども達のワークシートより...

さりげから自分でいつも整理しとけばよかった。もういどう教室をしはようにしよう。これからちらがさはいで人にめいわくをかけるないようにしよう。

課の1や/時ニきたがしからきれいに自分でしようと思った

なんで、お母さんにまんくいつるかわたし、人のかたががけは自分でしなくさ!
お母さん、お父さん、わねえさんて、自分から、ちらほうか、人にめいわくかけないから、かたがけようか。

自分で自分できれいにしたいと思、たわくえの上の物、毎日、整理し、たと思う

